

令和9年度 地域伝統行事・民俗芸能等継承振興事業 意向調査書

(提出日 令和 年 月 日)

1 申請者	(団体名) (職・氏名)
(住所・連絡先)	〒599ー 阪南市 電話 () Email ()
(上記以外に希望する連絡先)	(氏名) 〒599ー 阪南市 電話 () Email ()
2 実施団体 (保存会等名称)	
3 対象文化財名 とその所有者	(名称) (所有者)
4 上記3の概要 及び伝統行事 の由来・歴史	※やぐらの場合は、 <u>現在のやぐらの新調年</u> を記載してください
5 事業内容 (該当するものに ☑)	☐ 記録作成事業 ☐ 後継者養成事業 ☐ 用具等整備 (修理) ☐ 用具等整備 (新調) ※復元新調は新調扱いです。ただし、山車等に係る祭礼幕や提灯等の用具等の一部の復元新調は修理に含みます。
6 事業費 (事業ごとに分けて記載)	※税込額を記入してください ※記載例：〇〇山車修理費 1台 〇〇円 〇〇〇太鼓新調 1台 〇〇円 (学識経験者への謝金は実施団体の負担です)
7 工期	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日

【添付書類】

- 見積書(税込100万円以上は複数者)・仕様書(修理等の設計書)・現況の写真
- その他関係書類

記載要領 《必読》

令和9年度 地域伝統行事・民俗芸能等継承振興事業 意向調査書

（提出日 令和 年 月 日）

1 申請者	（団体名） ※事業主体となる法人名(団体名)を記載してください。 （職・氏名） ※「職」とは役職名(代表役員、会長など)を指します。
（住所・連絡先） （上記以外に希望する連絡先）	〒599－ 阪南市 電話（ ） Email（ ） ※上記法人(団体)の住所と連絡先を記載してください。
	（氏名） 〒599－ 阪南市 電話（ ） Email（ ） ※上記以外で、今後の申請窓口となる方がいる場合は記載してください。今後の連絡は当欄記載の方にいたします。
2 実施団体 （保存会等名称）	※事業を実施する法人名(団体名)を記載してください。 ※規約または定款にある団体名と一致させてください。
3 対象文化財名とその所有者	（名称） ※〇〇やぐら、〇〇おどり等 （所有者） ※対象文化財の所有者を記載してください。
4 上記3の概要及び伝統行事の由来・歴史	※神社等の起源由来ではなく、事業の対象となる伝統行事・祭礼行事の起源・由来を記載してください。阪南市秋祭りや阪南市全体のやぐらの歴史については省略可です。 ※やぐらの場合は、 現在のやぐらの新調年 を必ず記載してください。
5 事業内容 （該当するものに ☒ ）	☐ 記録作成事業 ☐ 後継者養成事業 ※上記のうち、必ずいずれかを選択してください。 ※保存会などで祭礼前の練習があれば後継者養成事業を選択してください。 ☐ 用具等整備（修理） ☐ 用具等整備（新調） ※復元新調は新調扱いです。ただし、山車等に係る祭礼幕や提灯等の用具等の一部の復元新調は修理に含みます。
6 事業費 （事業ごとに分けて記載）	※記載例：〇〇山車修理費 1台 〇〇円 〇〇〇太鼓新調 1台 〇〇円 ※ 税込額 を記入してください。 ※事業実施は令和9年度です。物価高騰等を見据えた見積を取得してください。 申請後の増額分は実施団体の負担 になります。 ※学識経験者の謝金は補助対象外であり、実施団体の負担です。学識経験者による調査(指導助言及び指導書の作成)は本課で調整します。
7 工 期	令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 ※開始は補助金の交付決定通知の日以降になります。 ※実績報告の作成を踏まえ、 令和10年2月までに完了 してください。